

(資料)

平成27年度 大阪府中学生チャレンジテストにおける各教科の設問別調査結果

枚方市教育委員会

設問別調査結果 [国語][中学校第1学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領との関連			評価の観点				問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)			
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
一	1	前後の会話の内容から、田中さんの質問の内容として適切なものを選択する	相手の反応を踏まえて話す	3	○				○				○			90.5	0.2	88.8	0.1
	2	田中さんの質問の意図として適切なものを選択する	相手の反応を踏まえて話す	3	○				○				○			92.7	0.2	91.9	0.2
	3	上田さんの発言の内容と対応する、事前に用意した質問を選択する	必要に応じて質問しながら聞き取る	3	○				○				○			46.1	0.4	43.4	0.5
	4	「言いました」を適切な敬語に直す	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	4			○					○		○		63.1	3.2	63.0	4.1
	5	話し手のそれぞれの意見として、適切なものを選択する	相手の発言について、自分の考えとの共通点や相違点をまとめる	3	○				○				○			81.9	0.4	80.1	0.5
	6	フリップを作成する際に当てはまる言葉として適切なものを書き抜く	全体と部分に注意して話を構成する	4	○				○					○		80.9	2.8	80.1	3.8
二	1ア	漢字を読む(作動する装置)		2			○					○		○		97.4	0.7	97.1	1.1
	1イ	漢字を読む(赤外線を検知する)	文脈に即して漢字を正しく読む	2			○					○		○		92.1	0.8	92.1	1.1
	1ウ	漢字を読む(開閉する仕組み)		2			○					○		○		76.9	3.9	73.8	5.1
	2	「さまざまな」と同じ意味として適切なものを選択する	単語の類別について理解する	3			○					○	○			21.5	1.0	21.3	1.0
	3	適切な接続語を選択する	文脈に沿って前後の内容をつなぐ接続語の働きを理解する	3			○					○	○			83.5	0.3	79.7	0.3
	4	大原さんが作成した新聞の見出しとして適切なものを選択する	文章中から必要な情報を読み取りまとめる	4			○					○		○		67.6	0.7	67.5	0.6
	5	資料の内容をまとめた表を完成する	図表を用いて自分の考えが伝わるように書く	4		○				○				○		55.9	6.4	54.5	8.8
6	資料の内容をまとめた図として適切なものを選択する	図表を用いて自分の考えが伝わるように書く	4		○				○				○		70.4	0.7	67.6	0.8	
7	新聞記事のまとめとして、条件に沿って自分の考えをまとめる	伝えたい事柄について、自分の考えを根拠を明確にして書く	5		○				○				○		59.6	14.2	59.3	16.3	
三	1ア	漢字を書く(頬がイタむ)		2			○					○		○		80.7	4.1	73.5	6.6
	1イ	漢字を書く(祖父の声に三っていた)	文脈に即して漢字を正しく書く	2			○					○		○		81.3	5.7	80.7	6.4
	1ウ	漢字を書く(オサナかった少年)		2			○					○		○		75.0	9.8	73.7	12.1
	2	「激流」と熟語の成り立ちが同じものとして適切なものを選択する	熟語の構成を理解する	3			○					○	○			42.1	1.0	42.0	1.1
	3	「しゃくりあげる」の意味として適切なものを選択する	文章中の言葉の使い方を理解する	4			○					○		○		65.2	1.1	62.6	1.2
	4	「吹雪は、少年のひたいでふたつに裂けた」は登場人物のどのような行動を意味しているかを説明する	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する	4			○					○		○		42.3	13.6	39.5	17.0
	5	「一本の火の柱」は登場人物のどのような様子を表現しているか適切なものを選択する	比喩表現から登場人物の様子を読み取る	4			○					○	○			82.2	0.9	81.6	1.2
6	「少年の目に涙があふれた」の理由として適切なものを選択する	場面の描写から登場人物の心情を読み取る	3			○					○	○			59.6	1.0	57.9	1.4	
7	表現の特徴(短い文で書くこと)の効果を書く	伝えたい事柄について、自分の考えを根拠を明確にして書く	5			○					○		○		27.2	20.0	27.6	25.0	
四	1	「うゑ」を現代かなづかいで書く	文語のきまりにそって読む	3			○					○		○		66.9	7.8	57.9	9.4
	2	「これ」がさす内容を本文中から書き抜く	指示語のさす内容を理解する	4			○					○		○		55.3	7.4	50.1	10.7
	3	「す」を現代語で書く	語句の意味を理解し文脈の中で適切に使う	3			○					○		○		67.3	10.7	60.6	14.3
	4	江戸時代の京坂の竹馬と江戸の竹馬の形の違いについて、適切なものを選択する	文章の内容を読み、必要な情報を読み取る	4			○					○		○		44.9	3.3	42.8	5.4
	5	江戸時代の竹馬と現代の竹馬を比べ、分かったことを書く	自分の考えを根拠を明確にして書く	5		○						○		○		34.4	22.1	31.9	28.3
五	1	楷書の作品をどのようになおすかについて適切なものを選択する	楷書の基礎的な書き方を理解して書く	3			○					○	○		77.5	3.7	73.5	5.1	

設問別調査結果 [数学][中学校第1学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1	(1) 数直線から -1.5 を選ぶ	数直線上にある負の数を読み取ることができる	2	○					○		○				92.7	0.0	92.2	0.1
	(2) $6 - (-2)$ を計算する	正の数と負の数の四則計算ができる	2	○					○		○				86.7	0.6	84.3	1.0
	(3) $-5 \times 4 + 6 \div 3 \times 2$ を計算する	正の数と負の数の四則計算ができる	3	○					○		○				73.6	2.7	70.9	3.7
	(4) a が負の整数のとき、計算の結果が必ず正の整数になるものを選ぶ	正の数と負の数の四則計算の仕方を理解している	3	○						○	○				63.0	0.1	60.5	0.3
	(5) 1 回目の点数が 75 点のとき、1 回目の点数を基準として表したもののから 5 回の平均点を求める	仮平均を定め、平均を求めるなど、正の数と負の数を用いて、身の回りの様々な事象を表したり処理したりすることができる	3	○						○		○			55.6	2.2	52.6	3.4
2	(1) $x = -2/3$ のとき、 $2/x$ の値を求める	文字を用いた式に負の数代入して、式の値を求めることができる	3	○					○		○				33.4	16.9	31.0	20.0
	(2) $9 - 8 \times x \div 4$ を、文字を用いた式の表し方にしたがって表す	文字を用いた式の乗法と除法を、その表し方に従って表すことができる	3	○					○		○				23.0	8.5	20.1	11.5
	(3) $(2x + 5) - (3x - 3)$ を計算した答えを選ぶ	簡単な一次式の加法と減法の計算ができる	3	○					○		○				67.3	0.5	63.0	0.7
	(4) 1 本 120 円の鉛筆を x 本買い、1000 円はらったときのおつりが y 円するとき、この数量の関係を、等式で表す	数量の関係や法則などを等式や不等式で表すことができる	3	○						○		○			74.3	5.0	72.1	6.3
3	(1) 一元一次方程式 $5(x - 2) = 3(x - 4)$ の途中の式として正しい式を選ぶ	一元一次方程式の解き方を理解している	3	○						○	○				89.3	0.2	85.9	0.4
	(2) 一次方程式 $2x - 9 = -(x - 3)$ を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	3	○					○		○				65.7	5.0	59.6	7.4
	(3) 比例式 $18 : x = 4 : 6$ を解く	簡単な比例式を解くことができる	3	○					○		○				73.5	4.1	68.2	7.4
	(4) 一次方程式の解が正しいかどうかを確かめるためにすることとして正しいものを選ぶ	方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している	3	○						○	○				75.8	0.8	71.7	1.2
4	(1) 正方形の一辺の長さを決めると、その正方形の周の長さがただ一つに決まる場合に見える関数の関係について、空欄に当てはまる言葉の組み合わせとして正しいものを選ぶ	関数関係の意味を理解している	3			○					○	○			36.0	0.5	34.8	0.7
	(2) 200 L はある空の水そうに、毎分 4 L で水をいれたときの、水を入れてからの時間 x の変域として正しいものを選ぶ	変数と変域の意味を理解している	3			○					○	○			47.0	0.6	45.8	0.9
	(3) 反比例の式 $y = 3/x$ で、 y が 12 のときの x の値を求める	反比例の関係を表す式に数を代入し、対応する値を求める	3			○				○		○			26.6	6.4	23.9	9.0
	(4) 点 A の座標を求める	座標平面上にある点の位置を、2 つの数の組で表すことができる	2			○				○		○			94.3	1.1	91.8	1.9
5	(1) y が x に反比例する関係を正しく表したのを選ぶ	反比例の意味を理解している	3			○				○	○				63.8	0.3	57.5	0.5
	(2) $y = ax$ と $y = bx$ のグラフについて、 a 、 b の説明として正しいものを選ぶ	比例の特徴を理解している	3			○					○	○			66.9	0.6	63.1	1.0
	(3) y が x に比例するとき、表から x と y の関係を式に表す	比例、反比例の関係を表し、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる	3			○				○		○			61.7	7.2	55.2	9.9
	(4) 反比例 $y = 18/x$ のグラフにおいて、 x 座標と y 座標の値がともに整数である点は全部でいくつあるかを選ぶ	反比例の関係を表し、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる	3			○				○		○			27.2	1.1	24.5	1.3
6	(1) $\triangle ABC$ において、辺 AB と辺 AC から辺 BC へ等距離にある点 P が、どのような点になるかを選ぶ	二本の直線からもう一方の直線に対して等距離にある点の見つけ方を作図から求めることができる	3			○					○	○			41.0	1.4	40.3	1.6
	(2) 角の二等分線を作図するための線をひいたとき、正しいコンパスの針の位置を示しているものを選ぶ	角の二等分線などの作図の方法を理解している	3			○					○	○			89.9	0.4	86.6	0.6
	(3) 点対称な図形をかき入れたものを選ぶ	平行移動、対称移動及び回転移動の意味を理解している	3			○					○	○			38.3	0.5	35.4	0.6
7	(1)① $1/7$ の循環小数において、5 回目に出てくる 1 は小数第何位かを求める	数量の関係や法則などを、表したりすることができる	3	○						○		○			67.1	4.6	65.1	5.8
	(1)② $1/7$ の循環小数において、 n 回目に出てくる 1 を、 n を使った文字式で表す	数量の関係や法則など、文字を用いた式でどのように表すかや、式が何を意味しているのかを考察することができる	3	○							○		○		29.7	11.9	27.3	15.7
	(2) $1/4$ の循環小数において、小数第 222 位の数字は 4 になるかどうかを選び、その理由を説明する	具体的な事象の中の数量の関係をとらえ、一元一次方程式をつくることことができる	5	○						○		○			17.4	8.5	15.1	9.2
8	(1) 1.2 秒間で音が水中を伝わる距離を求める	比例の関係をグラフを用いて処理することができる	3			○				○		○			66.9	4.4	63.2	6.7
	(2) 水中と空気中のグラフを比較し、傾きと伝わる速さの説明として正しい組み合わせを選ぶ	比例の関係をグラフを用いて調べ、その特徴を見いだすことができる	3			○				○		○			47.2	0.8	45.7	1.1
	(3) A の説明を参考に、 x 座標が 3 のときの y 座標の差を説明する	具体的な事象から取り出した二つの数量の関係が比例であるかどうかを判断し、その変化や対応の特徴をとらえ、説明することができる	5			○						○			44.3	16.0	39.4	20.6
9	(1) 平行移動させたときに、ぴったり重なる図形は図の中にいくつあるかを求める	平行移動の意味を理解している	3			○					○	○			46.8	1.2	43.4	1.6
	(2) 回転移動させたときに、図形にぴったり重なるには何度回転させればよいかを求める	回転移動の意味を理解している	3			○					○	○			23.1	5.9	21.0	8.3
	(3) 対称移動をしたときにわかる性質として空欄に当てはまる言葉を選ぶ	移動前と移動後の二つの図形の関係を調べ、図形の性質を見いだすことができる	3			○					○	○			45.7	2.6	42.7	3.2

設問別調査結果 [英語][中学校第1学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1	(1) 時間についての会話を聞き、適切なイラストを選ぶ	短い会話を聞き、内容を理解している	2	○					○		○			98.5	0.1	97.1	0.1	
	(2) 学校に行く手段についての会話を聞き、適切なイラストを選ぶ		2	○					○		○			99.5	0.1	99.1	0.1	
	(3) ベンがある場所についての会話を聞き、適切なイラストを選ぶ		2	○						○		○			91.3	0.1	86.2	0.2
	(4) 日曜日の朝にすることについての会話を聞き、適切なイラストを選ぶ		2	○						○		○			97.2	0.1	95.3	0.1
2	(1) (ふちのない)帽子をいくつ持っているかと聞かれた時の適切な答えを選ぶ	短い会話を聞き、応答文として適切なものを選択することができる	2	○						○				80.2	0.1	71.7	0.3	
	(2) 姉(妹)の名前を聞かれた時の適切な答えを選ぶ		2	○						○				87.0	0.2	81.1	0.3	
	(3) 起きる時間を聞き、同じことを聞き返された時の適切な答えを選ぶ		2	○						○		○			90.7	0.2	85.5	0.3
	(4) バasketボールをする場所について聞かれた時の適切な答えを選ぶ		2	○						○		○			77.0	0.4	74.7	0.6
	(5) 田中さんとはどのような人かと聞かれた時の適切な答えを選ぶ		2	○						○		○			81.2	0.5	72.3	0.7
3	(1) ウィルソン先生の話を読んで、先生が持っている本の内容を選ぶ	先生の話を読み、内容を理解し要点を適切に把握している	3	○						○		○		83.8	0.2	82.6	0.3	
	(2) ウィルソン先生の話を読んで、先生についての説明として正しいものを選ぶ		3	○						○		○		50.6	0.5	43.9	0.7	
	(3) ウィルソン先生の話を読んで、2人の先生と英語の勉強をする曜日を選ぶ		3	○						○		○		89.4	0.3	82.6	0.5	
4	(1) 【広樹の紹介カード】を読み、エリカの紹介を聞いて、7月生まれの人を選ぶ	【広樹の紹介カード】を読み、エリカの紹介を聞いて、内容を理解し要点を適切に把握している	3	○		○				○		○		73.1	0.2	63.9	0.4	
	(2) 【広樹の紹介カード】を読み、エリカの紹介を聞いて、2人が行うスポーツについて正しく述べられているものを選ぶ		3	○		○				○		○		85.0	0.2	81.0	0.4	
	(3) 【広樹の紹介カード】を読み、エリカの紹介を聞いて、2人が共通して好きなものを選ぶ		3	○		○				○		○		86.6	0.3	81.7	0.4	
5	(1) 適切な代名詞(my)を選ぶ	基本的な文の仕組みを理解している	3			○					○	○		94.6	0.1	90.5	0.2	
	(2) 適切なbe動詞(Are)を選ぶ		3			○					○	○		59.8	0.2	51.0	0.2	
	(3) 適切な形容詞(some)を選ぶ		3			○					○	○		60.6	0.4	67.6	0.6	
	(4) 適切な助動詞(does)を選ぶ		3			○					○	○		36.5	0.3	35.6	0.6	
	(5) 適切な前置詞(with)を選ぶ		3			○					○	○		67.9	0.3	62.3	0.4	
6	(1) 手紙の内容を読み取り、写真の女の子についての問いに対する適切な答えを選ぶ	写真を参考に、手紙の内容を理解している	3			○				○		○		72.0	0.3	68.4	0.4	
	(2) 手紙の内容を読み取り、健が毎日することについての問いに対する適切な答えを選ぶ		3			○				○		○		70.7	0.7	66.7	0.9	
	(3) 手紙の内容を読み取り、健の兄弟についての問いに対する適切な答えを選ぶ		3			○				○		○		79.1	0.4	74.4	0.6	
	(4) 手紙の内容を読み取り、ギターを弾く人についての問いに対する適切な答えを選ぶ		3			○				○		○		81.7	0.3	77.5	0.6	
7	(1) 会話文の内容を読み取り、空欄に当てはまる適切な文を選ぶ	会話文を読み、会話の流れや内容を理解している	3			○				○		○		69.8	0.2	65.4	0.5	
	(2) 会話文の内容を読み取り、内容に合うものを選ぶ		3			○				○		○		73.0	0.5	66.2	0.9	
	(3) 会話文の内容を読み取り、「月曜日に図書館で宿題をする」時に行く図書館を選ぶ		3			○				○		○		77.2	0.7	73.3	0.9	
	(3) 会話文の内容を読み取り、「午後6時に本を借りる」時に行く図書館を選ぶ		3			○				○		○		77.3	0.9	72.7	1.1	
8	(1) 会話文の内容を読み取り、適切な前置詞①(from)を書く	会話文を読み、会話の流れや内容を理解している	3			○				○		○		77.7	6.7	71.0	9.7	
	(1) 会話文の内容を読み取り、適切な疑問詞②(What)を書く		3			○				○		○		76.2	8.2	65.6	11.3	
	(2) 「彼は学校で日本語を勉強します。」という意味の英文を書く		5			○		○				○		27.8	8.9	22.6	12.9	
9	(1) 会話文とチケットの内容を読み取り、適切な名詞①(Thursday)を書く	チケットの情報を参考に、会話の流れや内容を理解している	3			○				○		○		75.5	7.7	50.1	13.3	
	(1) 会話文の内容を読み取り、適切な疑問詞②(Whose)を書く		3			○				○		○		30.0	11.7	22.8	16.6	
	(1) 会話文の内容を読み取り、適切な形容詞③(first)を書く		3			○				○		○		15.1	14.6	15.5	19.7	
	(2) 会話文の内容を読み取り、会話の流れに合う適切な疑問文を書く		5			○		○				○		24.7	18.9	23.8	25.6	

設問別調査結果 [国語][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領との関連				評価の観点				問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
一	1ア 漢字を書く(受講がギムづけられた)	文脈に即して漢字を正しく書く	2			○						○	○		66.0	9.8	63.3	12.1
	1イ 漢字を書く(事故を△らす)		2			○						○	○		89.0	3.1	88.3	3.3
	1ウ 漢字を書く(インショウに残りやすく)		2			○						○	○		71.9	13.2	70.6	14.6
	2 ルールを守らない理由を示したグラフからわかった内容として、新聞のコラム中の空欄に当てはまる適切な内容を選択する	文章の中心的部分と付加的な部分を読み分け、要旨を捉える	3			○						○			66.1	0.4	64.3	0.4
	3 山口さんの発言の例示として引用した内容を新聞のコラムから書き抜く	状況に応じて資料を活用して話す	3	○					○				○		66.4	10.8	64.7	12.3
	4 山口さんと高橋さんの発言をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	意見の共通点をまとめて要約する	4	○					○					○	36.5	18.8	35.9	21.1
	5 大川さんの発言の仕方の特徴として適切なものを選択する	異なる立場の意見を想定して、論理的な構成を考えて自分の意見を述べる	3	○					○				○		57.3	0.2	54.6	0.3
	6 話し合いの中で、根拠として示した資料として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用する	3	○					○				○		82.6	0.3	81.3	0.5
7 交通安全教室を開催するうえでのアイデアについて、話し合いの中に出ている「交通安全教室開催」の「良い点」に結び付けて、自分の意見を明確にして書く	自分の考えを具体的に書く	5		○						○			○	11.5	26.4	11.0	28.1	
二	1ア 漢字を読む(額)の髪)	文脈に即して漢字を正しく読む	2			○						○	○		86.4	1.6	87.2	1.9
	1イ 漢字を読む(垂直)にたっていた)		2			○						○	○		98.4	0.7	98.2	0.9
	1ウ 漢字を読む(稚魚の編隊)		2			○						○	○		69.4	8.5	70.6	7.3
	2 「らしかつ」と同じ意味として適切なものを選択する	単語の類別について理解する	3			○						○	○		66.9	0.4	65.2	0.4
	3 「足音をしのばせ」た様子と同じような様子を本文から書き抜く	文脈の中における語句の意味を的確に捉える	3			○						○		○	76.5	4.9	73.4	6.0
	4 「温い息」をふきこんだときの太郎の心情として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を捉える	4			○						○	○		74.4	1.3	73.0	1.0
	5 「厚い藻のかたまり」が表現しているものを本文から書き抜く	文脈の中における語句の意味を的確に捉える	3			○						○		○	82.0	3.5	80.8	4.2
	6 「水底の世界」についての描写がはじまる部分の、はじめの五字を書き抜く	文章の構成や展開を捉える	4			○						○		○	20.9	4.5	17.7	5.8
7 「影の主」と書くことによる効果について自分の考えを書く	表現の特徴について自分の考えをもつ	4			○						○		○	48.8	21.6	46.0	24.2	
三	1 リデュース・リユースに共通する考え方を書き抜く	目的に応じて要約する	3			○						○		○	32.1	19.5	30.5	20.2
	2 リサイクルの問題点の具体例を示した文を、本文の適切な箇所に追加する	文章の全体と部分の関係を捉える	4			○						○		○	17.1	16.7	16.8	19.0
	3 リサイクルについて、[1]の文章の内容を示した図に入る適切な言葉を本文中から書き抜く	図表を用いて自分の考えが伝わるように書く	3		○							○		○	41.4	34.2	38.5	36.4
	4 作成した【フリップ】を説明したものとして、適切なものを選択する	意見が相手に効果的に伝わるように、描写を工夫して書く	3		○							○		○	81.1	1.8	78.8	2.5
	5 [2]の文章の内容を説明したものとして適切なものを選択する	文章の中心的部分と付加的な部分を読み分け、要旨を捉える	4			○						○		○	43.1	3.1	42.2	3.5
	6 [2]の文章をもとにリユースの考え方をまとめた文章の空欄にあてはまる言葉を選択する	目的に応じて簡単にまとめて書く	4		○							○		○	50.9	3.6	47.1	4.4
	7 「使い捨て容器」と「お弁当箱」のどちらを使いたいかについて自分の意見を書く	自分の考えを根拠を明確にして書く	5		○							○		○	41.9	32.3	39.2	36.6
四	1 「生へたるやうなる」を現代かなづかいで書く	文語のきまりにそって読む	3			○						○	○		49.0	20.9	47.1	22.4
	2 「とひたまへば」、「語りける」の主語に当たる人物として、適切なものをそれぞれ選び、記号で書く	登場人物の描写に注意して読み、内容を捉える	4			○						○		○	15.6	9.6	12.6	10.9
	3 「かみなりは聞しにまさる恐ろしき物にて侍る」の現代語訳として適切なものを選択する	登場人物の描写に注意して読み、内容を捉える	3			○						○		○	56.4	6.8	53.3	7.5
	4 人々が話していた内容について空欄に当てはまる言葉を本文から書き抜く	文章の全体と部分の関係を捉える	3			○						○		○	25.4	51.4	23.9	52.4
	5 一休が笑った理由について適切なものを選択する	古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物の思いなどを想像する	4			○						○	○		46.4	12.3	43.5	12.7
五	1 「花」の部首における楷書と行書の違いについて適切なものを選択する	行書の基礎的な書き方を理解して書く	3			○						○	○		37.1	9.9	35.0	10.4

設問別調査結果 [社会A][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領との関連		評価の観点					問題形式		枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				地理的分野	歴史的分野	社会的な思考・判断・表現	資料活用	社会的な思考・判断・表現	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1	(1)①	地図中から「越後平野」の位置を選ぶ	「越後平野」について理解している	2	○				○	○			75.1	0.2	72.5	0.2
	(1)②	地図中から「シラス台地」の位置を選ぶ	「シラス台地」について理解している	2	○				○	○			71.6	0.4	65.2	0.2
	(1)③	新鮮なうちに出荷するために、人口の集中する大都市の周りで野菜などをつくる農業の名前を書く	「近郊農業」について理解している	3	○				○		○		58.6	15.3	60.6	16.5
	(1)④	中部地方の県別の第一次産業の生産額と、県の説明の組み合わせとして適しているものを選ぶ	表と説明をもとに、県の第一次産業について考察することができる	3	○				○		○		55.6	0.6	51.5	0.5
	(1)⑤	地球温暖化による果物の「栽培に適した気温の地域」の変化について予測した地図から読み取れることの説明として適していないものを選ぶ	地図から、地球温暖化が果樹栽培に与える影響を読み取ることができる	2	○				○		○		55.7	0.3	53.3	0.4
	(2)①	大阪府と兵庫県の大阪湾に面した地域を中心として古くから発達してきた工業地帯の名前を書く	「阪神工業地帯」について理解している	3	○				○		○		81.0	7.6	76.1	9.9
	(2)②	3つの地図と説明から、自動車工場に当たるものを選ぶ	地図と説明から、工業製品ごとの工場の立地の特色を読み取ることができる	3	○				○		○		71.8	0.3	68.1	0.4
	(3)①	観光と環境保全の両立がはかられている、世界自然遺産に登録されたオホーツク海をのぞむ半島の名前を書く	「知床半島」について理解している	4	○				○		○		32.4	24.6	33.2	27.1
	(3)②	「外国人観光客が日本で最もしたいこと」のアンケート結果を参考に、伊勢志摩の魅力のうち、最も外国人観光客に対する宣伝効果が低いと考えられるものを選ぶ	アンケート結果をもとに、観光客に宣伝する目的に適した地域の魅力について、考察することができる	2	○				○		○		74.5	0.4	72.0	0.3
	(4)①	明治時代に北九州市につくられた製鉄所の名前を書く	「八幡製鉄所」について理解している	4	○				○		○		74.4	14.4	68.4	18.9
	(4)②	九州の県別のいちご生産量を示す地図をもとに、いちごの生産量全国上位7県を示す表から福岡県と佐賀県を選ぶ	表と地図から、九州のいちごの生産の特徴を読み取ることができる	3	○				○		○		25.1	0.8	23.8	0.5
	(4)③	博多港に出入りする貨物量を示した資料から読み取れることの説明として適しているものを選ぶ	資料から、博多港に出入りする貨物量の特徴を読み取ることができる	3	○				○		○		73.7	0.6	69.7	0.5
	(5)①	東京都と隣接していない県を選ぶ	東京都周辺の地理について理解している	3	○				○		○		33.6	0.4	32.6	0.3
	(5)②	農業産出額に占める米、野菜、畜産の割合と額の合計を示した資料から、埼玉県に当たるものを選ぶ	資料から、埼玉県の農業の特色を読み取ることができる	3	○				○		○		46.7	0.6	45.1	0.5
	(5)③	製造品出荷額等の内訳を示した資料から、東京都に当たるものを選ぶ	東京都の工業の特色について理解している	3	○				○		○		54.3	0.6	52.7	0.7
	(5)④	昼間人口、夜間人口の関係を示した資料から、埼玉県に当たるものを選ぶ	資料をもとに、関東地方の都県の特色について考察することができる	3	○				○		○		56.4	0.3	55.5	0.6
2	(1)①	文章中の空欄に当てはまる州の名前を書く	表から世界の州ごとの人口の特色を読み取ることができる	4	○				○		○		74.0	3.2	71.3	3.9
	(1)②	文章中の2つの空欄に共通して当てはまるものを選ぶ	資料の示す内容を読み取り、目的にあわせて適切に活用することができる	3	○				○		○		67.7	0.3	64.0	0.5
	(1)③	世界の出生率・死亡率を州別に示した表から読み取れることの説明として適しているものの組み合わせを選ぶ	表から州ごとの特色を読み取ることができる	3	○				○		○		77.6	0.5	74.9	0.6
	(2)①	文章中の空欄に当てはまる数字を選ぶ	資料をもとに、アフリカ州の人口構成について考察することができる	3	○				○		○		53.5	0.6	49.0	0.8
	(2)②	資料を比較し、日本の老年層の割合が最も増加した期間を選ぶ	資料から、人口の割合の変化を読み取ることができる	3	○				○		○		86.7	0.8	84.3	0.8
	(2)③	文章中の空欄に入れるのに適した内容を資料から考察して条件にあわせて書く	資料をもとに、人口問題について考察し、適切に表現することができる	5	○				○		○		63.6	24.7	58.8	29.8
3	(1)	文章中の空欄に入れるのに適している語を書く	「天下の台所」について理解している	3	○				○		○		85.9	7.7	82.4	10.3
	(2)	房総半島などで漁獲され、綿作の肥料に加工されて上方などに送られた水産物を選ぶ	江戸時代の漁業の発達について理解している	3	○				○	○		56.6	0.8	55.3	0.7	
	(3)	地図中に示した航路の名前を書く	「西廻り航路」について理解している	4	○				○		○		54.9	17.3	45.1	26.6
	(4)	西廻り航路で北海道から大阪に大量に運ばれた食材を選ぶ	江戸時代の海運の発達と大阪の食文化の関係を理解している	2	○				○	○		35.5	0.6	39.1	0.5	
	(5)	大阪から江戸に米やしょう油、酒などを大量に運んだ経路として最も適しているものを選ぶ	「江戸・大阪間の航路」について理解している	2	○				○	○		62.4	1.3	56.1	1.2	
	(6)	米・貨幣の流れに関する図をもとに、江戸時代の流通における蔵屋敷の役割の説明を書く	図をもとに、米と貨幣の流通について考察し、適切に表現することができる	5	○				○		○		34.3	36.0	32.0	40.1
	(7)	江戸幕府による経済政策を年代の古い順に並べたものを選ぶ	江戸時代の経済政策の流れについて考察することができる	3	○				○		○		35.3	1.2	35.3	1.2
4	(1)①	3つの航路からバスコ＝ダ＝ガマが開いた航路を選ぶ	ヨーロッパ人による新航路の開拓について理解している	2	○				○	○		60.2	1.0	57.8	0.9	
	(1)②	新航路開拓の背景の説明として適しているものを選ぶ	図をもとに、ヨーロッパ人による新航路開拓の背景について考察することができる	2	○				○		○	67.5	1.4	63.8	1.1	
	(2)①	織田信長が自由な商業活動を認めた政策の名前を書く	織田信長の政策について理解している	3	○				○		○	74.9	15.1	66.0	21.6	
	(2)②	朱印状の写真と内容の説明をもとに、地図中から渡航先の位置を選ぶ	「朱印船貿易」について理解している	2	○				○	○		49.3	1.4	47.9	1.4	
	(2)③	鎖国下の日本の貿易や交易を示す図と表から読み取れることの説明として適しているものを選ぶ	図から、鎖国下の日本の貿易や交易の特色を読み取ることができる	2	○				○		○	67.8	1.4	62.7	1.5	

設問別調査結果 [社会B][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領との関連		評価の観点				問題形式		枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				地理的分野	歴史的分野	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1	(1)① 地図中から「越後平野」の位置を選ぶ	「越後平野」について理解している	2	○					○	○		69.2	0.5	67.9	0.2
	(1)② 地図中から「シラス台地」の位置を選ぶ	「シラス台地」について理解している	2	○					○	○		68.6	0.4	64.4	0.2
	(1)③ 新鮮なうちに出荷するために、人口の集中する大都市の周りで野菜などをつくる農業の名前を書く	「近郊農業」について理解している	3	○					○	○		46.3	21.1	49.9	20.6
	(1)④ 中部地方の県別の第一次産業の生産額と、県の説明の組み合わせとして適しているものを選ぶ	表と説明をもとに、県の第一次産業について考察することができる	3	○				○		○		50.8	0.4	51.5	0.5
	(1)⑤ 地球温暖化による果物の「栽培に適した気温の地域」の変化について予測した地図から読み取れることの説明として適していないものを選ぶ	地図から、地球温暖化が果樹栽培に与える影響を読み取ることができる	2	○					○			53.6	0.6	52.3	0.5
	(2)① 大阪府と兵庫県の大阪湾に面した地域を中心として古くから発達してきた工業地帯の名前を書く	「阪神工業地帯」について理解している	3	○					○	○		77.6	10.1	74.3	12.0
	(2)② 3つの地図と説明から、自動車工場に当たるものを選ぶ	地図と説明から、工業製品ごとの工場立地の特色を読み取ることができる	3	○					○			68.3	0.4	64.4	0.4
	(3) 「外国人観光客が日本で最もしたいこと」のアンケート結果を参考に、伊勢志摩の魅力のうち、最も外国人観光客に対する宣伝効果が低いと考えられるものを選ぶ	アンケート結果をもとに、観光客に宣伝する目的に適した地域の魅力について、考察することができる	2	○				○		○		73.7	0.4	72.6	0.3
	(4)① 明治時代に北九州市につくられた製鉄所の名前を書く	「八幡製鉄所」について理解している	4	○					○	○		70.2	16.7	63.1	18.1
	(4)② 九州の県別のいちご生産量を示す地図をもとに、いちごの生産量全国上位7県を示す表から福岡県と佐賀県を選ぶ	表と地図から、九州のいちごの生産の特徴を読み取ることができる	3	○					○	○		27.4	0.4	25.2	0.5
(4)③ 博多港に出入りする貨物量を示した資料から読み取れることの説明として適しているものを選ぶ	資料から、博多港に出入りする貨物量の特徴を読み取ることができる	3	○					○	○		70.9	0.5	69.5	0.6	
2	(1)① アルプス・ヒマラヤ造山帯と環太平洋造山帯を示した地図をもとに、国別の地震発生件数の組み合わせを選ぶ	地図から、世界の自然環境の特色を読み取ることができる	2	○					○	○		72.6	0.4	69.0	0.4
	(1)② 地図中に示した線Pを西端とする帯状の地形の名前を書く	「フォッサマグナ」について理解している	4	○					○	○		36.4	26.2	37.8	28.2
	(1)③ 写真で示された地形についての説明として適しているものを選ぶ	写真で示された地形の特徴を読み取ることができる	3	○					○	○		62.2	0.2	62.9	0.3
	(2)① 地図中に示した海流の名前を書く	日本周辺の流れについて理解している	4	○					○	○		33.1	19.0	42.2	13.8
	(2)② 地図中に示した海域が豊かな漁場である理由として適しているものを選ぶ	三陸沖が豊かな漁場である理由を理解している	3	○					○	○		55.3	0.4	72.6	0.3
3	(1)① 文章中の空欄に当てはまる州の名前を書く	表から世界の州ごとの人口の特色を読み取ることができる	4	○					○	○		75.6	4.2	72.0	3.5
	(1)② 文章中の2つの空欄に共通して当てはまるものを選ぶ	資料の示す内容を読み取り、目的にあわせて適切に活用することができる	3	○					○	○		68.8	0.6	65.5	0.5
	(1)③ 世界の出生率・死亡率を州別に示した表から読み取れることの説明として適しているものの組み合わせを選ぶ	表から州ごとの特色を読み取ることができる	3	○					○	○		77.5	0.4	75.6	0.6
	(2)① 文章中の空欄に当てはまる数字を選ぶ	資料をもとに、アフリカ州の人口構成について考察することができる	3	○					○	○		52.3	0.8	50.7	0.7
	(2)② 資料を比較し、日本の老年層の割合が最も増加した期間を選ぶ	資料から、人口の割合の変化を読み取ることができる	3	○					○	○		86.1	0.5	84.1	0.7
	(2)③ 文章中の空欄に入れるのに適した内容を資料から考察して条件にあわせて書く	資料をもとに、人口問題について考察し、適切に表現することができる	5	○						○		61.6	26.8	59.4	29.4
4	(1) 文章中の空欄に入れるのに適している語を書く	「天下の台所」について理解している	3		○				○	○		85.2	8.5	84.6	8.8
	(2) 房総半島などで漁獲され、綿作の肥料に加工されて上方などに送られた水産物を選ぶ	江戸時代の漁業の発達について理解している	3		○				○	○		58.8	0.4	56.5	0.6
	(3) 地図中に示した航路の名前を書く	「西廻り航路」について理解している	4		○				○	○		59.3	13.3	48.0	22.0
	(4) 西廻り航路で北海道から大阪に大量に運ばれた食材を選ぶ	江戸時代の海運の発達と大阪の食文化の関係を理解している	2		○				○	○		33.0	0.5	36.6	0.4
	(5) 大阪から江戸に米やしょう油、酒などを大量に運んだ経路として最も適しているものを選ぶ	「江戸・大阪間の航路」について理解している	2		○				○	○		57.9	0.9	57.0	1.2
	(6) 米・貨幣の流れに関する図をもとに、江戸時代の流通における蔵屋敷の役割の説明を書く	図をもとに、米と貨幣の流通について考察し、適切に表現することができる	5		○					○		36.5	34.9	33.4	39.1
	(7) 江戸幕府による経済政策を年代の古い順に並べたものを選ぶ	江戸時代の経済政策の流れについて考察することができる	3		○				○	○		40.1	0.9	33.9	1.2
5	(1)① 名誉革命についての説明として適しているものを選ぶ	「名誉革命」について理解している	2		○				○	○		37.4	0.7	45.2	0.7
	(1)② 17～19世紀ごろのイギリスの貿易に起きた変化の説明として適しているものを選ぶ	図をもとに、イギリスの産業革命前後の貿易の変化について考察することができる	3		○				○	○		53.0	0.9	50.9	1.0
	(2)① 日米修好通商条約における、日本側の不平等な点の説明として適しているものの組み合わせを選ぶ	日米修好通商条約の不平等な点について考察することができる	2		○				○	○		46.4	0.5	45.4	0.8
	(2)② 地図中に示された戊辰戦争の主な戦地と、戦地についての説明の組み合わせとして正しいものを選ぶ	戊辰戦争の主な戦地について理解している	2		○				○	○		34.2	1.1	32.4	1.6
	(2)③ 新政府による産業近代化政策の名前を選ぶ	殖産興業について理解している	2		○				○	○		45.3	0.7	47.9	1.1

設問別調査結果 [数学][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1	(1)	$3(2x-y)+4(3x+y)$ を計算する	簡単な文字式の加法・減法の計算ができる	2	○					○			82.9	2.5	81.5	3.3		
	(2)	$10xy \div 5/3y$ を計算する	単項式の乗法・除法の計算ができる	3	○					○			72.6	8.2	73.6	8.9		
	(3)	上底 a m, 下底 b m, 高さ h m, 面積 10 m ² の台形において高さ h について解く	具体的な場面で, 数量を表す式や関係を表す式を, 目的に応じて変形することができる	3	○					○			23.6	20.9	21.5	23.3		
	(4)	連続する二つの偶数を, n を使った文字式で表す	数量及び数量の関係を帰納や類推によってとらえそれを文字を用いた式を使って一般的に説明することの必要性と意味を理解している	3	○					○			31.0	14.0	26.1	17.7		
2	(1)	二元一次方程式 $2x+3y=-18$ の解である x, y の値の組のうち, x, y の値が, ともに負の整数であるものをすべて書く	二元一次方程式とその解の意味を理解している	4	○					○			28.0	31.3	26.3	34.1		
	(2)	連立方程式 $\begin{cases} 2x+7y=-1 \\ x-2y=-6 \end{cases}$ を解く	加減法を用いて, 連立二元一次方程式を解くことができる	3	○					○			70.9	7.4	69.9	8.7		
	(3)	連立方程式 $\begin{cases} x-2y=-4 \\ 3x-2y=5 \end{cases}$ の解が $x=2, y=3$ かどうかを確かめるための方法として正しいものを選ぶ	連立二元一次方程式の意味及びその解の意味を理解している	3	○					○	○		75.0	0.4	74.6	0.5		
3	(1)	y が x の一次関数で, グラフが点 $(1, 6)$ を通り, 切片が 1 のとき, y を x の式で表す	一次関数の関係を式で表すことができる	3		○				○			52.3	10.7	50.9	12.2		
	(2)	一次関数 $y=-2x+4$ の x と y との関係を表したものを選ぶ	一次関数の関係を表, 式, グラフで表すことができる	3		○				○			70.4	0.5	67.7	0.6		
	(3)	比例, 反比例, 一次関数について変化の割合を正しく説明したものを選ぶ	一次関数の変化の割合の特徴を理解している	3		○				○	○		49.3	0.8	47.4	1.0		
4	(1)	二元一次方程式 $2x+y=8$ の解である x, y の値の組を座標とする点の全体を表したものを選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合は直線として表されることを理解している	3		○				○	○		71.5	0.6	70.1	0.5		
	(2)	座標平面上にある2直線 l, m と y 軸に囲まれた三角形を図示したものを選ぶ	一次関数の関係を表, 式, グラフを用いて表現したり, 処理したりすることができる	3		○				○			75.5	0.4	71.6	0.7		
	(3)	二つの一次関数のグラフの交点の座標を求める	座標平面上の二直線の交点の座標を連立二元一次方程式を解いて求めたり, 連立二元一次方程式の解を二直線の交点の座標から求めたりすることができる	3		○				○			41.8	18.1	39.8	20.2		
	(4)	直線 l の式を求める	一次関数の特徴を理解している	3		○				○	○		51.3	10.1	51.9	12.8		
5	(1)	$\angle c$ の同位角を選ぶ	同位角の意味を理解している	3		○				○	○		77.1	0.2	71.5	0.2		
	(2)①	$\angle x$ の大きさを求める	1組の平行線に直線が交わってできる角の性質を理解している	3		○				○	○		78.8	2.7	77.4	3.8		
	(2)②	$b \parallel c$ になるときの $\angle x$ の大きさを求める	直線の位置関係から, 対頂角や平行線の性質を導くことができることを理解している	3		○				○	○		63.5	0.6	62.7	0.7		
6	(1)	正十二角形の内角の和を求める	多角形の内角の和と外角の和の求め方を理解している	3		○				○	○		73.4	4.3	69.8	5.6		
	(2)	五角形の外角を表したものを選ぶ	多角形の内角と外角及び内角の和と外角の和の意味を理解している	3		○				○	○		88.8	0.3	84.6	0.4		
	(3)	3つの三角形から, 合同な三角形の組とそのときに使用する合同条件を選ぶ	図形の合同と三角形の合同条件の意味を理解している	3		○				○	○		72.6	0.2	69.7	0.3		
	(4)	二つの合同な三角形において, 辺EFの長さを求める	合同な三角形の対応する辺の長さや角の大きさを求めることができる	3		○				○			83.4	1.5	82.2	2.2		
7	(1)	証明の方針にもとづいて, $PB = PC$ を証明する	証明のための構想や方針の必要性和意味を理解している	5		○				○	○		48.0	18.3	43.6	23.6		
	(2)	$\triangle BPH \equiv \triangle CPH$ をもとにして, 仮定以外に新しくわかることを選ぶ	証明を振り返り, 新たな性質を見いだすことができる	3		○				○			44.9	1.2	42.8	1.4		
	(3)	証明を基に発展的に考えて, 最小となる距離を求める方法を作図する	証明の作図方法から発展的な作図の方法を理解している	4		○				○			42.4	1.2	40.4	1.7		
8	(1)	登山口から山小屋までの間に, 1分間で高さが平均何m上がるペースで進んだかを求める	一次関数の変化の割合を求めることができる	4		○				○	○		39.7	9.7	35.4	11.6		
	(2)	二人が出発してから何分後に会おうかを選ぶ	具体的な事象から一次関数とみなし変化の様子をグラフを用いて表現できる	4		○				○			46.7	1.8	43.5	2.1		
	(3)	二人が出発してから時間と登山口からの高さの差のグラフの60分から先のグラフをかいているものを選ぶ	具体的な事象を一次関数とみなし, 変化や対応の様子を調べたり, 予測したりすることができる	4		○				○			24.7	2.5	22.6	2.7		
9	(1)	4台の机を並べたときに置けるイスの個数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	4	○						○		80.6	3.4	79.1	4.6		
	(2)	机の短い辺を隣合せて並べたときに長い辺に並べるイスの個数と机の周りに並べるのに必要なすべてのイスの個数を文字を使った式で表す	数学的な事象に即して, 結果を求めることができる	4	○						○		52.0	6.7	48.7	8.6		
	(3)	机の長い辺を隣合せて並べたときのイスの個数は, $2n+6$ という式になる理由を囲み方を参考にして説明する	事象と式の対応を的確に捉え, 事柄が成り立つ理由を説明することができる	5	○							○	49.0	23.3	46.5	26.2		

設問別調査結果 [理科A][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1	(1) 試験管で溶液を熱するとき、沸騰石を入れる理由を選ぶ	突沸を防ぐために沸騰石を入れるという技能を身に付けている	2			○			○				86.8	0.1	83.1	0.1	
	(2) ヨウ素反応とベネジクト反応の色の变化から、デンプンが分解すると何が出来るか答える	デンプンを分解する酵素のはたらきを理解している	3			○			○		○		17.9	13.1	22.4	16.1	
	(3) だ液がデンプンを分解することを確かめる実験の方法を選ぶ	「だ液がデンプンを分解する」という考察を導くために、実験方法を検討・改善し対照実験の方法を指摘することができる	3			○			○				81.3	0.1	82.0	0.3	
	(4) タンパク質が消化液によって分解されると何が出来るか答える	タンパク質の分解について理解している	4			○			○		○		49.7	17.4	46.9	19.6	
	(5) 脂肪を分解する消化液をつくる器官を選ぶ	脂肪を消化する酵素と、それをつくる器官について理解している	3			○			○	○			40.4	0.1	45.2	0.3	
	(6) 消化薬とハンペンを用いた実験から、消化酵素のはたらきには適切な温度があることを理解し、実験結果を予想する	消化酵素には活発にはたらく温度があることを理解し、実験でその知識を適用することができる	5			○			○		○		40.5	22.0	34.7	24.5	
2	(1) 生物を分類する際、着目した特徴を選ぶ	生物の分類に関係する特徴を理解している	3			○			○	○			70.4	0.1	66.1	0.1	
	(2) 背骨がない動物の名称を答える	脊椎動物と無脊椎動物の特徴のちがいを理解している	4			○			○		○		71.2	4.3	73.7	4.7	
	(3) ヒトの骨格と筋肉の模式図を読み取り、筋肉と骨をつないでいる部分の名称を答える	ヒトのうでの骨格と筋肉の構造を理解している	4			○			○		○		53.0	13.1	60.3	12.6	
	(4) うでを曲げるときの筋肉の動作とそのときの骨格の動きを関連付け、適切なものを選ぶ	ヒトのうでの筋肉と骨格の動作とを関連付けて考えることができる	3			○			○		○		47.5	0.1	45.2	0.2	
	(5) イルカの胸びれとヒトのうでについて骨格を比較し、相当する部分を選ぶ	動物の進化の証拠である相同器官について理解している	3			○			○	○			83.7	0.2	85.5	0.2	
	(6) サメとイルカの体のつくりから、チーターと同じような筋肉の使い方をしているものを選び、その理由を説明する	魚類と海中で生活する哺乳類の体のつくりから分かる泳ぎ方のちがいを陸上で生活する哺乳類の運動の特徴と比較して考えることができる	5			○			○		○		54.4	0.9	52.0	1.1	
3	(1) 酸化銅と炭素粉末をよく混ぜ合わせる理由を選ぶ	十分に反応させるために酸化銅と炭素粉末をよく混ぜ合わせるという技能を身に付けている	2		○				○				59.2	0.2	60.8	0.2	
	(2) 酸化銅と炭素粉末を反応させる実験で、加熱後にピンチコックをしめる理由を選ぶ	冷却時、銅と酸素を再び反応させないためにピンチコックを閉めるという技能を身に付けている	3		○				○				51.1	0.3	52.1	0.3	
	(3) 酸化銅が炭素粉末との反応で別の物質に変わる化学変化の名称を選ぶ	還元について理解している	3		○				○	○			70.5	0.3	70.2	0.4	
	(4) 酸化銅と水素の化学変化の化学反応式を書く	化学反応式について、化学変化の前後で原子の数と種類が等しくなることを理解している	4		○				○		○		49.2	10.1	50.3	12.0	
	(5) 酸化銅と小麦粉を反応させる実験で、化学変化の終わりを示すものを選ぶ	実験では気体が発生するため、反応終了は発生する気体の様子で判断することができることを説明できる	3		○				○				28.7	0.3	28.5	0.4	
	(6) 酸化銅と小麦粉を反応させる実験で、石灰水と塩化コバルト紙の変化から小麦粉に含まれる原子を書く	二酸化炭素と水の生成から、小麦粉には炭素と水素が含まれていることを推定することができる	4		○				○		○		13.3	12.7	14.8	16.1	
	(7) 酸化銅の還元剤とならないものを選ぶ	銅の還元反応には、炭素や水素を含む物質が必要であることを適用し、身近な物質で還元剤とならないものを選ぶことができる	3		○				○				39.8	0.7	42.3	0.5	
4	(1) 塩酸と石灰石を混ぜ合わせたときに発生する気体を化学式で答える	塩酸と石灰石の反応で二酸化炭素が発生することを理解している	3		○				○		○		38.7	22.5	37.5	25.7	
	(2) 気体が発生する実験でふたをしめ直した時点を選ぶ	気体が発生する化学反応において、容器を密閉しないと質量が保存されないことについて理解している	3		○				○				53.7	0.3	48.0	0.4	
	(3) 反応の前後で質量が変化しない実験を選ぶ	気体が発生したり、気体と化合する反応以外で、反応の前後で質量が変化しない実験を理解している	3		○				○	○			41.7	0.6	45.3	0.6	
	(4) 実験結果の表を読みとり、発生した気体の質量を求める	実験結果から、発生する気体の質量を求める方法を理解している	4		○				○		○		7.9	9.3	7.7	12.1	
	(5) 塩酸に石灰石を加えた実験結果のグラフ(表)から、加えた石灰石と反応後に残った石灰石の質量の関係を表したグラフを選ぶ	一定量の塩酸に対して、反応する石灰石の質量には限度があることを理解し、反応後の石灰石の質量を表したグラフを選択することができる	3		○				○				35.9	1.5	34.4	1.3	
	(6) 塩酸の量を変えたときに、反応する石灰石の質量を考える	反応する互いの物質の質量の比は一定であることから、塩酸の量を変えたときに反応する石灰石の量を推定することができる	4		○				○		○		30.7	20.6	29.9	24.3	
5	(1) 回路に電流計をつなぐとき、直列つなぎ、並列つなぎのどちらにするかを選ぶ	回路に電流計と電圧計をつなぐ際の技能を身に付けている	3	○					○				66.4	0.3	66.2	0.4	
	(2) グラフから、2本の電熱線の電流、電圧の関係を読み取る	オームの法則について理解している	3	○					○		○		55.0	9.8	51.9	10.9	
	(3) 2つの電熱線を直列につないだときの電流と電圧の関係を学ぶ	合成抵抗の求め方を理解している	3	○					○	○			33.7	1.0	31.4	1.2	
	(4) 並列に接続された回路を流れる電流の大小関係を不等式で表すことができる	並列に接続された回路を流れる電流の特性から、各抵抗を流れる電流の大小関係を求めることができる	4	○					○		○		36.1	16.9	32.7	18.2	
	(5) 家庭内の配線が並列である理由を選ぶ	電流・電圧・抵抗の関係から、家庭内の配線が並列である理由を説明できる	3	○					○				34.3	0.4	33.4	0.8	

設問別調査結果 [理科B][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)	
				物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1	(1) 試験管で溶液を熱するとき、沸騰石を入れる理由を選ぶ	突沸を防ぐために沸騰石を入れるという技能を身に付けている	2			○				○					82.7	0.2	82.7	0.1
	(2) ヨウ素反応とベネジクト反応の色の变化から、デンプンが分解すると何が出来るか答える	デンプンを分解する酵素のはたらきを理解している	3			○				○					17.3	15.6	21.6	15.7
	(3) だ液がデンプンを分解することを確かめる実験の方法を選ぶ	「だ液がデンプンを分解する」という考察を導くために、実験方法を検討・改善し対照実験の方法を指摘することができる	3			○				○					81.1	0.6	81.6	0.4
	(4) タンパク質が消化液によって分解されると何が出来るかを答える	タンパク質の分解について理解している	4			○				○					55.2	17.0	48.0	19.9
	(5) 脂肪を分解する消化液をつくる器官を選ぶ	脂肪を消化する酵素と、それをつくる器官について理解している	3			○				○					44.5	0.3	45.6	0.3
	(6) 消化薬とハンペンをういた実験から、消化酵素のはたらきには適切な温度があることを理解し、実験結果を予想する	消化酵素には活発にはたらく温度があることを理解し、実験でその知識を適用することができる	5			○						○			34.9	24.7	33.7	25.1
2	(1) 生物を分類する際、着目した特徴を選ぶ	生物の分類に関係する特徴を理解している	3			○				○					66.1	0.2	66.1	0.2
	(2) 背骨がない動物の名称を答える	脊椎動物と無脊椎動物の特徴のちがいを理解している	4			○				○					70.0	3.6	70.2	4.7
	(3) ヒトの骨格と筋肉の模式図を読み取り、筋肉と骨をつないでいる部分の名称を答える	ヒトのうでの骨格と筋肉の構造を理解している	4			○				○					59.3	13.3	59.5	13.0
	(4) うでを曲げるときの筋肉の動作とそのときの骨格の動きを関連付け、適切なものを選ぶ	ヒトのうでの筋肉と骨格の動作とを関連付けて考えることができる	3			○				○					47.3	0.2	45.5	0.2
	(5) イルカの胸びれとヒトのうでについて骨格を比較し、相当する部分を選ぶ	動物の進化の証拠である相同器官について理解している	3			○				○					84.2	0.3	84.9	0.3
	(6) サメとイルカの体のつくりから、チーターと同じような筋肉の使い方をしているものを選び、その理由を説明する	魚類と海中で生活する哺乳類の体のつくりから分かる泳ぎ方のちがいを陸上で生活する哺乳類の運動の特徴と比較して考えることができる	5			○						○			53.8	1.0	51.5	1.1
3	(1) 酸化銅と炭素粉末をよく混ぜ合わせる理由を選ぶ	十分に反応させるために酸化銅と炭素粉末をよく混ぜ合わせるという技能を身に付けている	2		○					○					61.1	0.2	59.6	0.3
	(2) 酸化銅と炭素粉末を反応させる実験で、加熱後にピンチコックをしめる理由を選ぶ	冷却時、銅と酸素を再び反応させないためにピンチコックを閉めるという技能を身に付けている	3		○					○					46.9	0.3	51.5	0.3
	(3) 酸化銅が炭素粉末との反応で別の物質に変わる化学変化の名称を選ぶ	還元について理解している	3		○					○					69.7	0.4	68.9	0.4
	(4) 酸化銅と水素の化学変化の化学反応式を書く	化学反応式について、化学変化の前後で原子の数と種類が等しくなることを理解している	4		○					○					51.6	11.1	49.4	12.3
	(5) 酸化銅と小麦粉を反応させる実験で、化学変化の終わりを示すものを選ぶ	実験では気体が発生するため、反応終了は発生する気体の様子で判断することができることを説明できる	3		○					○					31.7	0.2	29.8	0.4
	(6) 酸化銅と小麦粉を反応させる実験で、石灰水と塩化コバルト紙の変化から小麦粉に含まれる原子を書く	二酸化炭素と水の生成から、小麦粉には炭素と水素が含まれていることを推定することができる	4		○					○					14.5	14.5	14.0	16.5
	(7) 酸化銅の還元剤とならないものを選ぶ	銅の還元反応には、炭素や水素を含む物質が必要であることを適用し、身近な物質で還元剤とならないものを選ぶことができる	3		○					○					44.8	0.4	42.2	0.4
4	(1) 塩酸と石灰石を混ぜ合わせたときに発生する気体を化学式で答える	塩酸と石灰石の反応で二酸化炭素が発生することを理解している	3		○					○					38.9	25.4	36.9	25.5
	(2) 気体が発生する実験でふたをしめ直した時点を選ぶ	気体が発生する化学反応において、容器を密閉しないと質量が保存されないことについて理解している	3		○					○					50.1	0.6	48.0	0.4
	(3) 反応の前後で質量が変化しない実験を選ぶ	気体が発生したり、気体と化合する反応以外で、反応の前後で質量が変化しない実験を理解している	3		○					○					46.3	0.6	45.2	0.7
	(4) 実験結果の表を読みとり、発生した気体の質量を求める	実験結果から、発生する気体の質量を求める方法を理解している	4		○					○					9.4	11.5	7.9	12.4
	(5) 塩酸に石灰石を加えた実験結果のグラフ(表)から、加えた石灰石と反応後に残った石灰石の質量の関係を表したグラフを選ぶ	一定量の塩酸に対して、反応する石灰石の質量には限度があることを理解し、反応後の石灰石の質量を表したグラフを選択することができる	3		○					○					37.6	1.2	35.1	1.3
	(6) 塩酸の量を変えたときに、反応する石灰石の質量を考える	反応する互いの物質の質量の比は一定であることから、塩酸の量を変えたときに反応する石灰石の量を推定することができる	4		○					○					32.5	23.6	29.4	24.9
5	(1) 冷やした金属製のコップに水滴がつく実験から、くみ置きの水を用意する理由を答える	露点の測定のために外気と同じ温度のくみ置きの水を用意するという技能を身に付けている	3			○				○					55.2	7.7	54.2	8.9
	(2) 水蒸気が露点を経て液体に変化する空気の状態を表した模式図として適切なものを選ぶ	飽和水蒸気量と露点の関係に関するグラフを読みとり、そのときの空気の状態を表したモデル図を選ぶことができる	3			○				○					61.6	0.9	57.9	0.8
	(3) 飽和水蒸気曲線のグラフから、空気の湿度を求める式を選ぶ	湿度を求める方法を理解している	3			○				○					58.0	2.3	54.8	2.4
	(4) 夏と冬の洗濯物の乾き方のちがいを、気温と飽和水蒸気量の関係に着目し考える	まだふくむことのできる水蒸気量を求めることで洗濯物が乾きやすい要因を考えることができる	4			○				○					33.7	22.3	29.4	26.4
	(5) 洗濯物の乾き方を、洗濯物のまわりの空気の層と風に着目しながら説明する	まわりの空気の層の状態の変化をもとに洗濯物の乾きやすさについて考えることができる	3			○				○					71.9	0.9	68.7	0.9

設問別調査結果 [英語][中学校第2学年]

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	配点	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			枚方市(公立)		大阪府(公立)		
				聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1	(1) 鉛筆を使ってもいいかと聞かれた時の適切な答えを選ぶ	短い会話を聞き、応答文として適切なものを選択することができる	2	○					○		○			42.1	0.1	37.2	0.2	
	(2) どこで人を見かけたかと聞かれた時の適切な答えを選ぶ		2	○					○		○			60.4	0.6	55.5	0.6	
	(3) 週末の予定を聞き、同じことを聞き返された時の適切な答えを選ぶ		2	○						○		○			76.7	0.2	69.3	0.3
	(4) 本の感想を聞かれた時の適切な答えを選ぶ		2	○						○		○			66.8	0.3	60.9	0.3
	(5) 明日の天気を聞かれた時の適切な答えを選ぶ		2	○						○		○			69.1	0.2	59.3	0.3
2	(1) コーチの話を聞き取り、部員がサッカーをする時を選ぶ	コーチの話を聞き、内容を理解し要点を適切に把握している	3	○					○		○			73.9	0.3	69.8	0.2	
	(2) コーチの話を聞き取り、部員がサッカーをする場所に行く手段を選ぶ		3	○					○		○			80.4	0.1	75.2	0.2	
	(3) コーチの話を聞き取り、部員が9時にすることを学ぶ		3	○						○		○			46.5	0.2	41.9	0.3
3	(1) 【来週の授業予定】を読み、スミス先生の話を読んで、先生が来週の授業であることを選ぶ	【来週の授業予定】を読み、先生の話を読んで、内容を理解し要点を適切に把握している	3	○		○			○		○			71.2	0.2	67.8	0.3	
	(2) 【来週の授業予定】を読み、スミス先生の話を読んで、先生の特別な日を選ぶ		3	○		○			○		○			44.4	0.2	41.7	0.4	
	(3) 【来週の授業予定】を読み、スミス先生の話を読んで、宿題を持って来る曜日を選ぶ		3	○		○			○		○			74.5	0.2	68.3	0.3	
4	(1) 適切なbe動詞(were)を選ぶ	基本的な文の仕組みを理解している	2			○					○	○		60.8	0.1	56.6	0.1	
	(2) 適切な動詞の形(to study)を選ぶ		2			○					○	○		71.9	0.1	71.0	0.2	
	(3) 適切な助動詞(will)を選ぶ		2			○					○	○		81.0	0.1	75.0	0.3	
	(4) 適切な疑問詞(Where)を選ぶ		2			○					○	○		21.1	0.2	26.3	0.4	
	(5) 適切な接続詞(when)を選ぶ		2			○					○	○		72.3	0.5	66.2	0.5	
5	(1)① 作文の内容を読み取り、真理が冬休みに訪れた人を選ぶ	作文を読み、その内容を理解している	3			○				○				89.5	0.2	85.4	0.3	
	(1)② 作文の内容を読み取り、真理が12月31日にしたことを選ぶ		3			○				○				89.1	0.2	85.6	0.3	
	(1)③ 作文の内容を読み取り、真理が犬と公園に行く時を選ぶ		3			○				○				79.4	0.7	74.9	0.8	
	(2) 作文の内容を読み取り、内容と合っているものをすべて選ぶ		3			○				○				43.6	0.7	41.1	0.6	
6	(1)① 会話文の内容を読み取り、適切な動詞(like)を書く	会話文を読み、会話の流れや内容を理解している	3			○					○			67.1	9.3	53.0	13.8	
	(1)② 会話文の内容を読み取り、適切な名詞(birthday)を書く		3			○					○			38.7	16.1	33.7	20.2	
	(1)③ 会話文の内容を読み取り、適切な名詞(number)を書く		3			○					○			15.9	27.3	10.1	30.3	
	(2) 会話文の内容を読み取り、下線部の内容として適切なものを選ぶ		3			○					○			59.5	0.5	53.2	0.6	
7	(1) グラフとスピーチの原稿の内容を読み取り、適切な数詞(ten)を選ぶ	グラフを参照しながら、スピーチの原稿の内容を理解している	3			○				○				86.0	0.2	80.9	0.3	
	(2) グラフとスピーチの原稿の内容を読み取り、下線部の内容を表す項目を選ぶ		3			○					○			80.2	0.2	75.2	0.3	
	(3) 3つの文を並べかえて文章を作る時、適切な並び順を選ぶ		3			○					○			64.1	0.3	60.8	0.5	
8	(1)① メールの内容を読み取り、直美が2月20日にすることを学ぶ	メールのやり取りを読み、その内容を理解している	3			○				○				59.8	0.4	56.5	0.6	
	(1)② メールの内容を読み取り、エミリーが2月21日に昼食を食べたい場所を選ぶ		3			○				○				78.3	0.8	74.0	1.0	
	(2) メールの内容を読み取り、映画のタイトルと開始時間を書く	3			○					○			30.8	8.9	27.6	12.8		
	(3) メールの内容を読み取り、直美になつたつもりで「何時に会いましょうか。」という意味の疑問文を書く	4				○		○			○		17.2	24.0	14.3	28.9		
9	(1)① インタビュー記事を読み取り、空欄に当てはまる適切な文章を選ぶ	インタビュー記事を読み、その内容を理解している	3			○				○				52.3	0.9	48.0	1.0	
	(1)② インタビュー記事を読み取り、空欄に当てはまる適切な文章を選ぶ		3			○				○				57.1	1.4	50.6	1.4	
	(1)③ インタビュー記事を読み取り、空欄に当てはまる適切な文章を選ぶ		3			○				○				63.4	1.1	57.7	1.3	
	(1)④ インタビュー記事を読み取り、空欄に当てはまる適切な文章を選ぶ		3			○				○				46.2	1.5	41.5	1.7	
	(2) 会話文の内容を読み取り、空欄に当てはまる適切な疑問文を書く	4				○		○			○		40.1	22.7	37.1	26.9		